

Interview



令和5年3月23日認証

社会福祉法人みのり村
特別養護老人ホーム 菩提樹左から、副施設長 榎木たまみさん、
理事長 大木隆さん、施設長 安部一郎さん特別養護老人ホーム
菩提樹

職員と利用者が「つながる」

仕組みと環境を大切にしたい



Theme1 「ふくふく認証」について

認証を通じて、人材不足解消と職員の
働きがいをサポート燃
Q.1参加宣言をしようと思った
理由を教えてください。

安部さん:理事長から大分県が取り組んでいるこの制度を聞いたのがはじまりでした。どこの法人や施設も今、人材確保に躍起になっているなか、当法人も人手不足や、職員の働きがいは大きな課題のひとつです。「ふくふく認証」を受けることは、現在抱えている、当法人の課題を解消するという意味で有効だと感じ、参加宣言をさせていただきました。

燃
Q.2認証の申請の際、資料などは
どのように整理されましたか？

安部さん:まず宣言事業者を対象にした「支援メニュー」のセミナーや研修に参加しました。申請に向け、現状の確認や課題の

整理、明確化が図られましたし、資料作成についても県の担当の方からアドバイスいただけたこともあり、戸惑うことなくスムーズにまとめることができました。

燃
Q.4「ふくふく認証」を今後、どのように
活用していきたいですか？

安部さん:認証後、施設の玄関先に認証書を掲示したり、認証マークを名刺やホームページにも使用し、少しづつ浸透させていきます。この認証を通じて、職員が自分たちの職場や仕事に自信や誇りをもち、前向きに頑張ってもらえたたらと思います。

大木理事長:日々多忙な業務の中で、認証取得に向けて積極的に取り組んでくれた職員には感謝するとともに、改めて人材の大切さを感じています。今回の取り組みを機に職員が、「ここで働いてよかったです」と感じられる環境づくりに、引き続き尽力していくこう思います。



ってなに？

「おおいた 働きやすくやりがいのある介護の職場 認証制度」

介護職員の人材育成や就労環境等の改善に取り組む事業者を評価し、「見える化」することにより、介護業界全体のボトムアップを図り、介護人材の確保を支援することを目的とした制度です。

詳しくは
コチラ

Theme2 「特別養護老人ホーム 菩提樹」のご紹介



「全室ユニット型個室」で 利用者さんのペースで快適に過ごせる



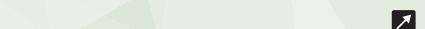
法人としての歴史や
事業内容について教えてください。

大木理事長:昭和26年に西日本で初の知的障がい児施設「みのり園」を開設しました。その後、知的障がい者の成人・高齢化にともない、昭和49年に特別養護老人ホーム「菩提樹」を設立。現在、9つの施設や農園、グループホームなどを運営し、地域に根差した「総合福祉ケアサポートセンター」としてご支持いただいている。



「菩提樹」さんの特色や
特徴はどんな点ですか?

安部さん:入所者一人ひとりに合わせた、きめ細やかな介護サービスが提供できる、ユニット型個室の構造が最大の特色です。ユニット型のメリットは個室の各部屋にトイレや洗面台などが設置され、プライバシーも確保でき、安心して過ごせる点です。またご家族との面会も周囲を気にすることなく行うことができ、「看取り」においても、最期ま



ユニット型の施設内



1ユニットにつき10名ほどの利用者さんが、それぞれの生活のペースで過ごす。職員とのコミュニケーションも図りやすい環境。

で個室でゆっくり、大切な人と過ごせると喜んでいただいています。

大木理事長:一般的な多床室のほうが、業務は効率的に行えるのかもしれません、私どもは平成20年の増改築の際に「利用者さんにじっくりと関わり、ゆったり過ごしてもらえる環境を」と、現在の構造を取り入れました。

その結果、利用者さんと職員とのつながりも深く、より良いケアができていると感じています。利用者の感染症へのリスクが少ないので、ユニット型個室ならではの魅力です。



今後、取り組んでいきたいことなど
あれば教えてください。

榮木さん:ユニットケアの充実を図るため、ユニットリーダー研修に参加したり、外部のユニットリーダーを受け入れる研修施設になるよう頑張っています。長期的な取り組みにはなりますが、介護人材の育成や職員のスキル向上のためにも、意欲的に取り組んでいきたいと思います。



介護の仕事の、やりがいや
魅力とはどんな点ですか?

安部さん:「人が人を大事にする」の一言に尽きます。「これほど人を知り、役に立てることはできないのではないか」と思える、素晴らしい仕事です。もちろん大変な面もありますが、利用者さんやご家族様の笑顔が見えたときや、逆に励ましのお言葉をいただいたとき、大きなやりがいを感じます。

レクリエーションの実施



年間を通してさまざまな行事やレクリエーション活動を行う。利用者さんはもちろん、職員たちも楽しめる内容を自ら企画。

ICTの活用

コミュニケーションロボット
palro



コミュニケーションロボット「PALRO」を導入。利用者の機能向上や職員の業務負担軽減にも役立っている。

社会福祉法人みのり村 特別養護老人ホーム 菩提樹

所在地 〒873-0013 大分県杵築市大字日野1921-15
電話 0978-62-2970
HP <http://www.minorimura.or.jp/>

HP

